

令和3年度第一次補正予算事業「子供たちの伝統文化の体験事業」
令和4年度「伝統文化親子教室事業(地域展開型)」

実施計画書

団体名 〇〇市伝統文化実行委員会
役職名 委員長
代表者氏名 文化 太郎
団体所在地 (〒123-4567)
京都府〇〇市〇〇〇〇〇
電話番号 000-000-0000 / FAX 000-000-0000
E-MAIL 〇〇〇@〇〇〇.〇〇.jp

1. 実施計画の名称						
〇〇市伝統文化体験フェスタ						
2. 要望額						
15,000,000						
ここで記入した要望額は、「様式1-5」の要望額欄に自動で反映されます。						
3. 実施計画の期間						
実施計画期間	令和4年9月1日(木)～令和4年12月30日(金)					
4. 事業概要						
①開催期間	令和4年10月15日(土)～令和4年11月6日(日)(予定)	②開催日数	延べ 4 日			
③開催場所	〇〇ホール・〇〇市総合文化会館	④参加人数	延べ 2,000 人			
⑤内 容	伝統文化を体験・鑑賞できるイベントを市内2箇所で開催。 会場では、茶道教室や華道教室等の体験型教室と伝統文化等の鑑賞体験を実施し、子供たちが伝統文化に触れる機会を創出。					
⑥伝統文化等の分野(該当するものすべてに○を選択してください)						
<input type="radio"/> 華道	<input type="radio"/> 茶道	<input type="radio"/> 書道	<input type="radio"/> 能楽	和装	邦楽(箏, 尺八, 三味線等)	和太鼓
囲碁・将棋		食文化・郷土料理		その他 ()		
⑦参加者の対象(該当するものすべてに○を選択してください)						
<input type="radio"/> 小学生	<input type="radio"/> 中学生	教員	<input type="radio"/> その他 (参加者の保護者)			
5. 応募団体の区分(いずれか1つにチェック)						
<input type="checkbox"/> 地方公共団体						
<input checked="" type="checkbox"/> 地方公共団体が中核として参画する実行委員会						
参画する地方公共団体【 〇〇市 】 複数回答可						
<input type="checkbox"/> 法人・団体(該当する種別にチェック)						
<input type="checkbox"/> 一般社団法人 <input type="checkbox"/> 一般財団法人 <input type="checkbox"/> 公益社団法人 <input type="checkbox"/> 公益財団法人 <input type="checkbox"/> 特定非営利活動法人						
<input type="checkbox"/> その他法人・団体						
連携する地方公共団体等【 】 複数回答可						
<input type="checkbox"/> 指定管理者						
管理している施設名【 】 施設を所管する地方公共団体【 】						
6. 申請団体の担当者連絡先						
担当者氏名	伝統 花子	担当者所属	〇〇市伝統文化実行委員会(〇〇市〇〇部〇〇課内)			
担当者宛送付先	(〒123-4567) 京都府〇〇市〇〇〇〇〇 〇〇市〇〇部〇〇課内					
電話番号	000-000-0000	FAX	000-000-0000			
E-MAIL	〇〇〇@〇〇〇.〇〇.jp					

1. 事業の具体的な内容
 ※ 複数の事業を開催する場合は、1事業ごとに様式1-2を記載してください。(記載にあたっては様式1-2をコピーして使用ください。)

①事業名	〇〇市伝統文化体験フェスタ		
②開催期間	令和4年10月15日(土)～令和4年11月6日(日)(予定)		
③開催場所	〇〇ホール・〇〇市総合文化会館	④参加人数	2,000 人
⑤事業の具体的な内容等	<p>【事業実施の目標】 本事業を通じて、伝統文化に親しむ土壌を醸成し、伝統文化の継承・発展につなげるとともに、子供たちが継続して体験・鑑賞したいと思うような事業を実施する。</p>		
	<p>【開催場所・開催日時の詳細】 ・〇〇ホール:10月15日(土), 16日(日)の10:00～17:00(予定) ・〇〇市総合文化会館:11月5日(土), 6日(日)の10:00～17:00(予定)</p>		
	<p>【事業内容】 (1)伝統文化体験教室(各日500人参加予定) ①茶道体験(各日●人参加予定) ②華道体験(各日●人参加予定) (2)伝統文化鑑賞体験(各日500人参加予定) ①能楽公演(各日●人鑑賞予定) ②〇〇〇〇公演(各日●人鑑賞予定) </p>		
	<p>【実施・参加方法】 ・施設内のホール、会議室等を使って伝統文化等の体験を実施。また施設内ロビーに舞台を設置し、伝統文化等の鑑賞・実演を実施。伝統文化鑑賞体験についてはオンライン配信を実施。 ・参加希望者は、事前に関連団体HP(〇〇流〇〇支部HP等)かハガキにて申し込み。</p>		

1. 事業を実施することにより期待される成果及び今後の展開

①期待される成果	体験機会の提供により、伝統文化に対する子供達の関心を高めることができる。
②期待される今後の展開	本事業で実施する体験教室において、子供たちに茶道、華道等を体験する機会を提供することで、子供たちが文化の魅力に触れ、伝統文化への愛着を育み、次世代へと継承されることが期待される。

2. 広報活動

- ・市広報誌による周知、市内小中学校へのチラシ配布、市内の公民館、お店等へのチラシ配布
- ・SNS等を活用した広報活動、団体所有のHPでの広報活動、団体会員へのお知らせの発送

3. 子供たちに必要な基本的な知識の効果的な習得や体験をする機会を設ける取組

①効果的な習得・体験のための工夫点	歴史から学び華道、茶道が伝統文化といわれる所以を知る工夫をする。
②取組の具体的な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・内容についてわかりやすく解説したテキストを用意し、歴史を学ぶとともにテキストを見ながら体験できるようにする。 ・難しい言葉が分かるように、映像作成や映像の字幕を用意する。

4. 伝統文化等または地域の課題解決に資するような取組

①伝統文化等または地域の課題	〇〇市では伝統文化の担い手が不足し、地域の子供に伝統文化を継承していく機会が減少している状況にある。
②取組の具体的な内容	本事業を実施することにより、〇〇することで、伝統文化の全体的な活性化が期待できる。また、子供に伝統文化への関心を持つ人を増やし、将来的な担い手を育む契機とする。

5. 新型コロナウイルス感染症(COVID19)拡大防止対策として実施する取組

【取組の具体的な内容】

- ・オンライン配信を実施し、当日来場いただかなくても鑑賞できる環境を整え、密を防止する。
- ・伝統文化体験教室では、教室を1回実施するごとに机・椅子等の道具を都度消毒し、感染を防止する。
- ・来場者には入り口にて検温と手指消毒を求める。

実行委員会等(申請団体)の概要

(ふりがな) 団体名	〇〇しでんとうぶんかじっこういんかい		(ふりがな) 代表者氏名	ぶんか たろう	
	〇〇市伝統文化実行委員会			文化 太郎	
団体所在地	〒123-4567		役職名	委員長	
	京都府〇〇市〇〇〇〇〇				
実行委員会等設立年月	〇〇	年	〇〇	月	
役職員 ②	役職名・氏名・所属団体等				
	委員長 〇〇 〇〇 (〇〇〇〇文化振興会会長) 副委員長 〇〇 〇〇 (〇〇市芸術文化協会) 監査 〇〇 〇〇 (〇〇市教育委員会〇〇課長) 経理 〇〇 〇〇 (〇〇市〇〇課長) 事務・会計 〇〇 〇〇 (〇〇市〇〇課主査)				
設置目的 ③	当団体は、〇〇市の文化を振興し、………などにより後継者育成に取り組み、〇〇文化の発展………伝統文化等の振興等を設置目的とする。				
実施事業の体制 ④	【構成団体】(予定) ・〇〇〇〇文化振興会:事業実施 ・〇〇市芸術文化協会:事業実施 ・〇〇市教育委員会〇〇課:事務局 ・〇〇市〇〇課:事務局				
	【関連団体】(予定) ・〇〇〇の会:協賛 ・〇〇新聞社:広告宣伝				
応募団体に関する 地方公共団体等 の担当部局課	地方公共団体名	〇〇市			
	担当部局課名	〇〇課			
	担当者氏名	伝統 花子			
	所在地	(〒 123-4567) 京都府〇〇市〇〇〇〇〇 〇〇市〇〇課内			
	電話番号	000-000-0000	FAX	00-0000-0000	
	E-MAIL	〇〇〇@〇〇〇.〇〇.jp			

※記載する地方公共団体は下記のとおり

- 実行委員会の場合(募集案内I. 事業概要3(2))
中核となる地方公共団体
- 募集案内I. 事業概要3(3)の団体
共催等連携する地方公共団体等
- 指定管理者(募集案内I. 事業概要3(4))
施設を所管する地方公共団体

※ 団体の定款に類する規約及び名簿を併せて提出すること。

【記載にあたっての留意点】

- ①設立した年月を記載してください。定款等に類する規約に基づき記載してください。
- ②代表者、役員、監査担当者、経理担当者、その他事務職員を記入してください。
監査担当者及び経理担当者は記入必須です。
- ③設置目的を記載してください。
- ④事務局の運営体制並びに実行委員会等の構成団体や事業実施にかかわる団体があれば記載してください。
※別途提出する実行委員会の定款に類する規約と齟齬のないよう留意してください。

※公募期限までに実行委員会の設立が出来ない場合は、暫定組織として応募書類を提出し、詳細が決まり次第、正式版を提出してください。ただし、採否の決定(令和4年5月以降(予定))までには、正式に設立されている必要があります。

〇〇市伝統文化実行委員会

【収支予算書】

【様式1-5】

※経費の内訳等詳細については【支出・収入内訳明細書】に記載ください。
本シートには【支出・収入内訳明細書】に入力した数字が自動で反映されます。

(収入の部)

(単位:円)

区分	予定額	備考
自己負担金	25,000	
助成金等	150,000	〇〇財団助成金
その他収入	0	
小計	175,000	
要望額	15,000,000	
収入合計	15,175,000	

収入備考欄には、「入場料」「寄付金」等具体的な収入内訳を記載
(収入が複数ある場合は、主なものを記載)

(支出の部)

(単位:円)

	費目	支援対象経費 (①-②)	支出予定額 (①)	支援対象外経費 (②)
人件費	人件費	5,435,600	5,435,600	0
事業費	諸謝金	100,320	100,320	0
	旅費	62,000	62,000	0
	借損料	690,000	690,000	0
	消耗品費	2,245,000	2,245,000	0
	通信運搬費	850,400	850,400	0
	雑役務費	648,120	798,120	150,000
	保険料	100,000	100,000	0
	消費税相当額	543,560	543,560	0
人件費+事業費の合計 (A)		10,675,000	10,825,000	150,000
一般管理費(B) 【(A)×10%】以内の額		500,000	500,000	
再委託費(C)		3,825,000	3,850,000	25,000
支出合計 (A+B+C)		15,000,000	15,175,000	175,000

【支援対象経費(①-②)】の【支出合計(A+B+C)】欄に記載された金額と、【要望額】が一致するよう、内訳明細書の金額を記載

【支出予定額(①)】の【支出合計(A+B+C)】欄と、【収入合計】欄の金額は一致

〇〇市伝統文化実行委員会

【様式1-5別紙】

【再委託費予算書】

※経費の内訳等詳細については【支出・収入内訳明細書】に記載ください。
 本シートには【支出・収入内訳明細書】に入力した数字が自動で反映されます。

(単位:円)

費目	支援対象経費 (①-②)	支出予定額 (①)	支援対象外経費 (②)	備考
人件費	0	0	0	
事業費	諸謝金	0	0	0
	旅費	0	0	0
	借損料	0	0	0
	消耗品費	0	25,000	25,000
	通信運搬費	0	0	0
	雑役務費	3,825,000	3,825,000	0
	保険料	0	0	0
	消費税相当額	0	0	0
	一般管理費	0	0	0
合計	3,825,000	3,850,000	25,000	

〇〇市伝統文化実行委員会

【事務局経費】支出・収入内訳明細書

事業名 〇〇市伝統文化体験フェスタ

支出合計 (円)	7,177,680		
収入合計 (円)	150,000	支援対象外経費 合計	150,000

40項目以上の経費を計上する場合、非表示の行を再表示してください

区分・費目についてはプルダウンから選択してください。【入力必須】

(単位)には、「回」や「時間」など数量にかかる単位を入力ください。

対象経費
合計

7,027,680

【支出の部】

(単位：円)

No.	区分	費目	内 訳	(単価)	× (数量)	(単位)	× (数量)	(単位)	× (数量)	(単位)	= (金額)	対象外経費
1	人件費	賃金 (臨時雇用)	書類作成	1,070	100	日	10	人	5	時間	5,350,000	
2	人件費	賃金 (既雇用職員等)	書類作成	1,070	8	時間	10	人			85,600	
3	旅費	事前打ち合わせに係る旅費	関係者連絡会議出席	2,500	10	人	2	回			50,000	
4	借損料	会場使用料	会議室 (関係者連絡会議)	25,000	2	回					50,000	
5	通信運搬費	通信運搬費	書類郵送費 (関係者連絡会議)	520	10	人	2	回			10,400	
6	雑役務費	雑役務費	コピー用紙代	2,000	10	個					20,000	
7	雑役務費	雑役務費	フェスタ専用HP開設費	418,120	1	式					418,120	
8	雑役務費	雑役務費	オンライン会議経費【対象外経費】	150,000							150,000	対象外
9	消費税相当額	消費税相当額	臨時雇用人件費分	107	100	日	10	人	5	時間	535,000	
10	消費税相当額	消費税相当額	既雇用人件費分	107	8	時間	10	人			8,560	
11	一般管理費	一般管理費	※一般管理費の内訳は記載不要です。	500,000							500,000	

【収入の部】

(単位：円)

No.	費目	内 訳	金 額
1	助成金等	〇〇財団助成金	150,000

5項目以上の収入を計上する場合、印刷範囲を拡大してください。

対象外経費を記載する場合は、プルダウンより「対象外」を選択してください。

【事業①】支出・収入内訳明細書

事業名 〇〇市伝統文化体験フェスタ

支出合計 (円)	7,997,320		
収入合計	25,000	支援対象外経費 合計	25,000

40項目以上の経費を計上する場合、非表示の行を再表示してください(行の追加は不可)。

区分・費目についてはプルダウンから選択してください。(入力必須)

実施事業が複数ある場合、事業ごとに支出・収入内訳明細書を作成してください。

支出・収入タブが不足する場合は、この「【事業①】支出・収入内訳明細書」のタブをコピーの上、(末尾に移動)を挿入先に選択し、作成ください。

7,972,320

【支出の部】

(単位：円)

No.	区分	費目	内 訳	(単価) × (数量) (単位) × (数量) (単位) × (数量) (単位) × (数量) (単位) × (数量) (単位) =	(金額)	対象外経費
1	諸謝金	外部指導者謝金	〇〇指導謝金	5,200 4 時間 4 日	83,200	
2	諸謝金	内部指導者謝金	〇〇指導謝金	1,070 4 時間 4 日	17,120	
3	旅費	講師, 指導者, 実演者の旅費	〇〇講師旅費	1,500 2 往復 4 日	12,000	
4	借損料	会場使用料	フェスタ会場使用料	100,000 4 日	400,000	
5	借損料	用具・機材等借料	会場音響使用料	10,000 4 日	40,000	
6	借損料	衣装・楽器等借料	能楽公演衣装道具一式	200,000 1 式	200,000	
7	消耗品費	消耗品費	茶道体験消耗品 (懐紙)	100 2,000 枚	200,000	
8	消耗品費	消耗品費	茶道体験消耗品 (抹茶)	1,500 20 缶	30,000	
9	消耗品費	消耗品費	茶道体験消耗品 (和菓子)	300 2,000 個	600,000	
10	消耗品費	消耗品費	茶道体験消耗品 (黒文字)	1,000 5 箱	5,000	
11	消耗品費	消耗品費	華道体験消耗品 (花代)	500 2,000 セット	1,000,000	
12	消耗品費	消耗品費	華道体験消耗品 (オアシス)	200 2,000 個	400,000	
13	消耗品費	消耗品費	消毒用アルコール液	500 20 個	10,000	
14	通信運搬費	通信運搬費	チラシ郵送費	84 10,000 箇所	840,000	
15	雑役務費	雑役務費	駅構内ポスター掲出料	15,000 14 日	210,000	
16	保険料	参加者保険料	フェスタ参加者保険料	50 2,000 人	100,000	
17	再委託費	雑役務費	舞台設営・音響費	2,000,000 1 式	2,000,000	
18	再委託費	雑役務費	会場運営費	1,825,000 1 式	1,825,000	
19	再委託費	消耗品費	スタッフ弁当一式【対象外経費】	25,000	25,000	対象外

【収入の部】

(単位：円)

No.	費目	内 訳	金 額
1	自己負担金		25,000

5項目以上の収入を計上する場合、印刷範囲を拡大してください。